



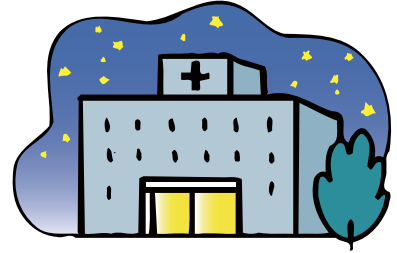
せき



- 38℃以上の熱があり、何度もせきこむ
- ぐったりしている
- 唇の色が紫色
- 息苦しそうである
- 水分がとれない
- 顔色が青白い
- 肩で息をしている



救急病院 休日当番医



- 元気がある
- 食欲がある
- せきはするが、苦しそうな様子はなく、横になって眠られる



様子を見ながら通常の診療時間になってから、かかりつけの医療機関に診てもらってください。

ただし 症状が大きく変わったら医療機関を受診しましょう。



※受診の際、お医者さんに伝えること

- 1 「何か詰まらせていないか」
- 2 「特徴的な音のせきが出ているか」
- 3 「アレルギー体質はあるか」



※家庭でできること

- ・ 室内の温度に注意し、乾燥に注意しましょう。
- ・ せきがひどいときは、加湿をしましょう。
- ・ 食事がとれないときでも、水分だけは飲ませましょう。